

目指す幼稚園像

◎子供が主役の楽しい幼稚園「つなげよう 未来へ スマイル臨川」

<基本方針1>

「子供が自分のよさを
存分に発揮できるようにする」

- 互いの違いに気付き、他者への思いやりを深め、集団への参加意識を高め、人格形成の基礎を培う
- 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする、知識及び技能の基礎を育む
- 上記を活用して、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする、思考力・判断力・表現力等の基礎を育む
- よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等を育む

<基本方針3>

「地域と信頼関係を築き、
地域の教育力を生かす」

- 地域の理解を得るための情報発信の充実
- 地域・保護者と連携した、地域への感謝と愛着を深める取組の充実
- 地域人材や地域施設を活用した教育活動の充実

<教育目標>

臨川で共に育つことに誇りをもち、互いの違いを認め励まし合う豊かな心と、時代の変化に柔軟に対応する知恵を身に付け、たくましく未来を創造していく幼児たちを育成することを目指し、次の目標を設定する。

やさしく ◎つよく（本年度の重点） かしこく

<教育目標の重点は「つよく」>

幼児の自発的な活動である遊びや生活の中で、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりしたことを使いながら、急激に変化していく社会の中で、自分の個性を発揮し、表現力豊かに、たくましく生きる力を育ててまいります。

<重点取組>

○オリンピック・パラリンピック関連の取組

オリンピック・パラリンピックを契機に加速化するグローバル社会において、国や地域の垣根を越えて、他者と関わる豊かなコミュニケーションの能力の育成が益々重要になります。本園には、様々な国につながる幼児が在籍し、違いを受け入れて、仲良く遊ぶ子供たちが育っています。その特色を生かせるように、外国籍の保護者の協力も得ながら教育活動を充実させてまいります。また、日本の伝統文化を学び、日本人としての誇りをもてるように体験的な学びを充実させてまいります。

○幼小連携の取組

小学校との併設園である特色を生かし、校庭等の施設利用、小学生との交流、行事への参加等により、教育活動を充実させます。また、幼稚園と小学校の教員が5歳児終了時の姿を共有し、円滑な接続を図ります。

≪幼児期において育みたい資質・能力の三つの柱≫

- ①豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする「**知識及び技能の基礎**」
- ②気付いたことや、できるようになったことを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「**思考力、判断力、表現力等の基礎**」
- ③心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「**学びに向かう力、人間性等**」

<基本方針2>

「保護者が安心して
子供を任せられるようにする」

- 温かな教育相談体制の充実、家庭教育への適切な支援
- ドキュメンテーションによる積極的な発信
保護者・地域との協働体制の充実
- 怪我の未然防止と迅速な初期対応の確立
- PTAの活動を活かした保護者同士の交流の促進

<基本方針4>

「教職員が協力し合い、自己の
才能を発揮できるようにする」

- 教職員が互いを敬愛し、個性や能力、経験等を活かせる風土の確立
- 報・連・相の意識と連帯感を高め、組織的な体制の構築
- 指導方法や教材開発の研究・研修等による指導力の向上
- 教育公務員としての崇高な使命の自覚と、サービスの遵守